

まのがわ
【12】 真野川

1.概要

真野川は、石巻市水沼を上流端とし、八津川、高木川、日向川、日影川、内の原川及び水沼川の6支川を集めて真野川水門にて旧北上川と接続する、河川延長約9kmの一級河川である。

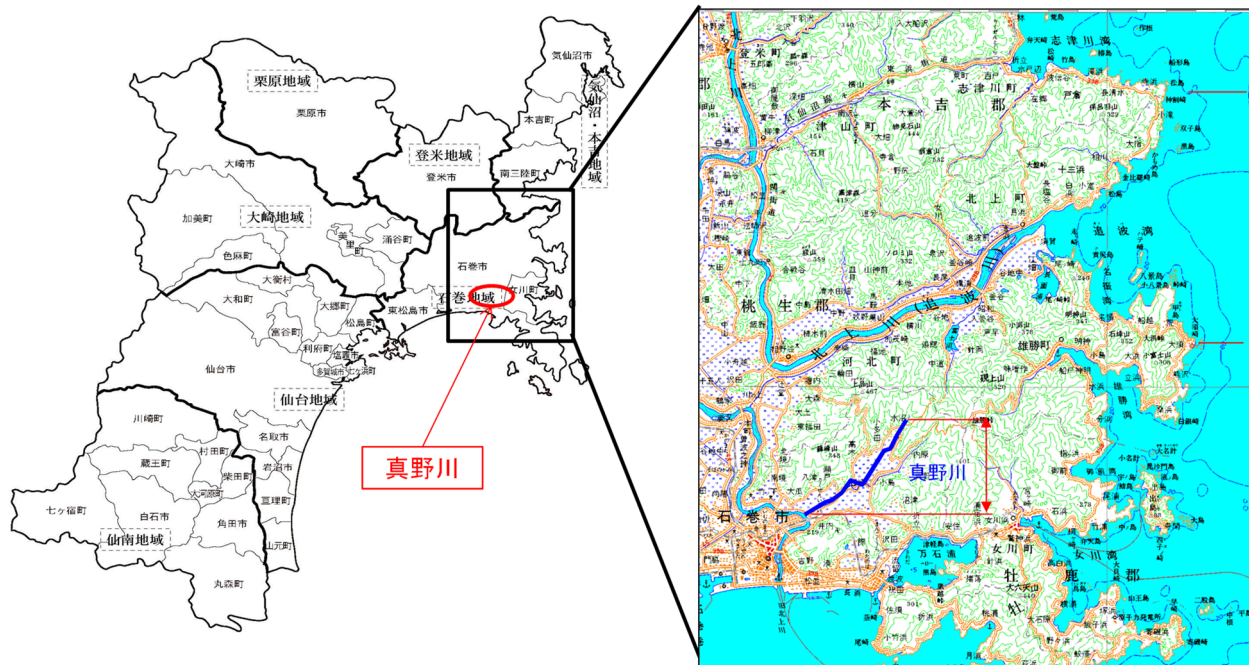


図 4-12-1 位置図【真野川】

2.震災後の状況

(1) 被災前後の状況

真野川では、旧北上川との合流点付近の稲井集落及び真野川周辺の田畑が地震の津波による浸水被害を受けた。また、真野川は約5.6kmにわたり、堤防・河床が沈下する被害を受けた。





図 4-12-2 震災前後の真野川の状況【真野川】

(2) 被災状況

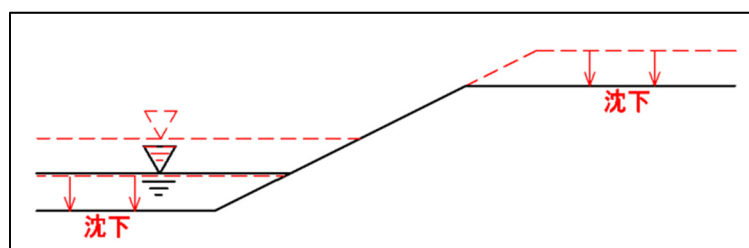
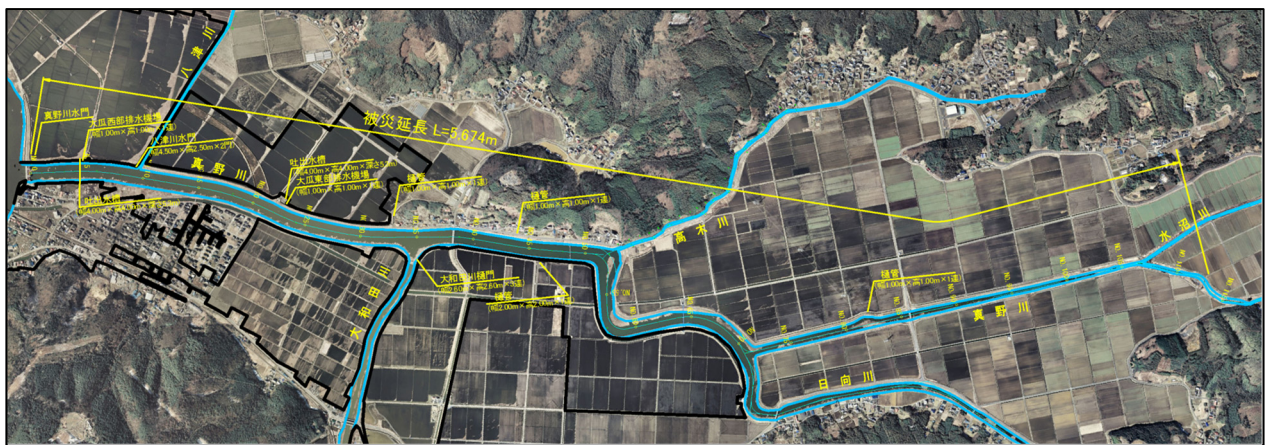


図 4-12-3 被災状況【真野川】

3.復旧計画

(1) 復旧方針

- ・ 極力現況河道法線を踏襲するが、附帯施設の移設や人家連担地区、集合住宅の補償費が発生する区間については、社会的影響を考慮し、表腹付けとする。
- ・ 表腹付け区間については、仮締切設置・撤去、水替え等の工種が多くなり工期も長くなることから、施工性、経済性で有利な鋼矢板護岸+ブロックマット護岸形式とする。
- ・ 真野川は被災前において完成堤防であったため、計画堤防高まで復旧する。

(2) 工事概要

- ・ 復旧延長 L=5,626.0m

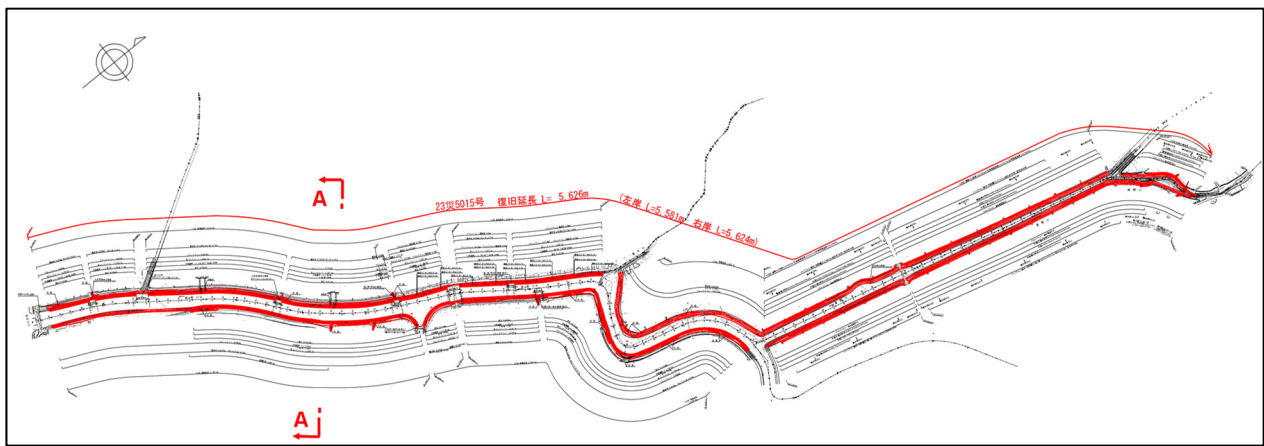


図 4-12-4 復旧計画平面図【真野川】

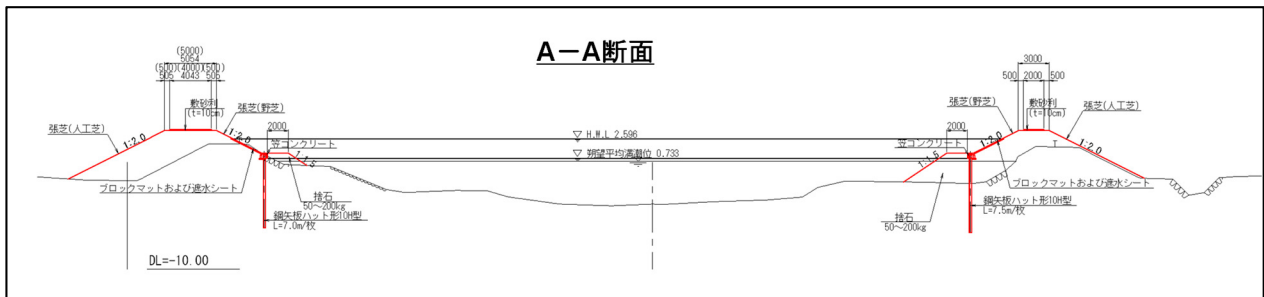


図 4-12-5 標準断面図【真野川】

4.環境現況調査

(1) 調査実施状況

表 4-12-1 調査時期一覧【真野川】

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
植物	-	-	春・夏	夏・秋	春・夏	夏・秋	夏・秋	春・夏
昆虫類	-	-	春・夏	夏・秋	春・夏	夏・秋	夏・秋	春・夏
魚類	-	-	春・夏	夏・秋	春・夏	夏・秋	夏・秋	春・夏
底生動物	-	-	春・夏	夏・秋	春・夏	夏・秋	春・夏・秋	春・夏

(2) 調査結果（河川及びその周辺で確認された種及び重要種生息・生育状況）

調査実施期間中における、各項目の確認種数を以下に示す

表 4-12-2 調査結果概要【真野川】

項目	調査結果概要
植物	平成 27 年度から令和 2 年度までの調査で合計 716 種が確認された。そのうち重要種は 7 種が確認された。
昆虫類	平成 27 年度から令和 2 年度までの調査で合計 578 種が確認された。そのうち重要種は 9 種が確認された。
魚類	平成 27 年度から令和 2 年度までの調査で合計 30 種が確認された。そのうち重要種は 4 種が確認された。
底生動物	平成 27 年度から令和 2 年度までの調査で合計 76 種が確認された。そのうち重要種は 11 種が確認された。



タコノアシ



ミクリ



コガムシ



セスジイトトンボ



クルマサヨリ



モノアラガイ

写真 4-12-1 確認された主な動植物【真野川】

5.工事实施上の課題とアドバイザーからの意見

(1) 想定される事業による影響

- ・ 直接改変、濁水による植物重要種の消失
- ・ 直接改変による昆虫類重要種の生息環境の消失
- ・ 濁水、直接改変による底生動物重要種の生息環境の消失・悪化

(2) 環境配慮の実施

1) 希少昆虫類の生息状況モニタリング（実施時期：計画段階・工事中）

工事期間中、真野川に生息する希少昆虫類の生息状況モニタリング調査を実施し、工事による生息状況への影響の有無等の監視を実施した。



写真 4-12-2 希少昆虫類の生息・生育環境【真野川】

6.モニタリング結果

(1) 希少昆虫類

平成 27 年度より継続してモニタリング調査を実施してきたが、平成 27 年度に確認されて以降、生息を確認できなかった。

7.まとめ

(1) 環境配慮の実施結果

【希少昆虫類の生息状況モニタリング】

工事期間中、真野川に生息する希少昆虫類の生息状況モニタリング調査を実施したが、平成 27 年度の確認以降、生息を確認できなかった。

(2) 今後の課題

希少昆虫類については、確認地点周辺での改変が始まるより以前から個体の確認ができておらず、本種が確認できなくなった要因については不明である。

工事終了後、堤防及び水際の植生が徐々に回復しつつあり、今後、本種が再び確認されることも考えられる。



真野川（旧北上川側）の状況（令和2年7月27日）



真野川（中間部）の状況（令和2年7月27日）

写真 4-12-3 真野川の状況【真野川】